

歯車の噛み合わせ具合がわかる接触・応力解析

理化学研究所での多年にわたる研究成果とトライアルパークが持つノウハウをもとに開発されたTP-STRUCT（3次元弾塑性構造解析ソフトウェア）に、ギア接触・応力解析専用機能を新たに追加しました。静的陽解法の頑強性と精度の高さを活かすことにより、従来汎用FEM解析では不可能であった歯車の接触解析を高精度かつ安定的な解析環境で実現しています。

日本発のオリジナルソフトウェアとして、お客様のさまざまな仕様ニーズに対応した柔軟かつ迅速にカスタマイズ環境と技術力をご提供します。

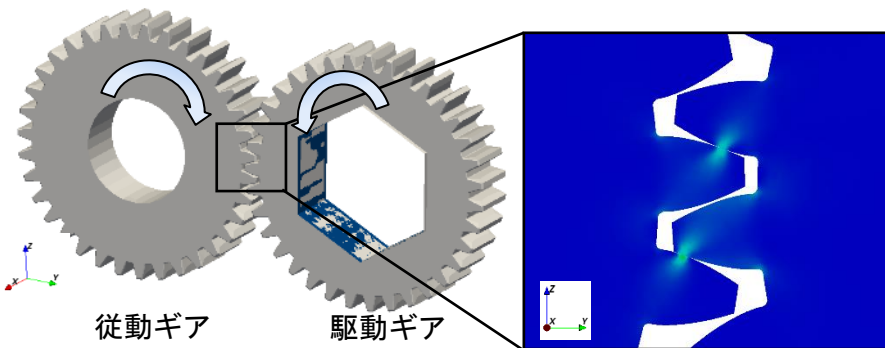
- ◆ 歯車各部の応力、接触圧力の片寄り等を詳細に把握することができ、最適な形状の検討が可能となります
- ◆ クラウニング、ピッチ誤差を持つ歯車、公差軸等多様な設計要件に対しても、歯車の最適化が可能となります。

受託解析サービスを承ります

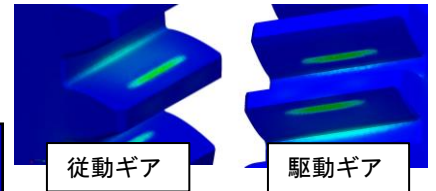
回転する歯車の噛み合いによる接触・応力解析

従動・駆動ギア両方の接触・応力変化が同時に観察できます

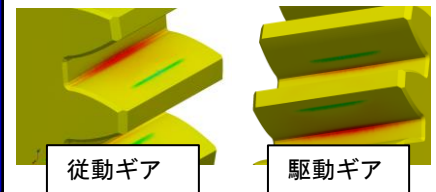
接触部断面の応力コントラスト



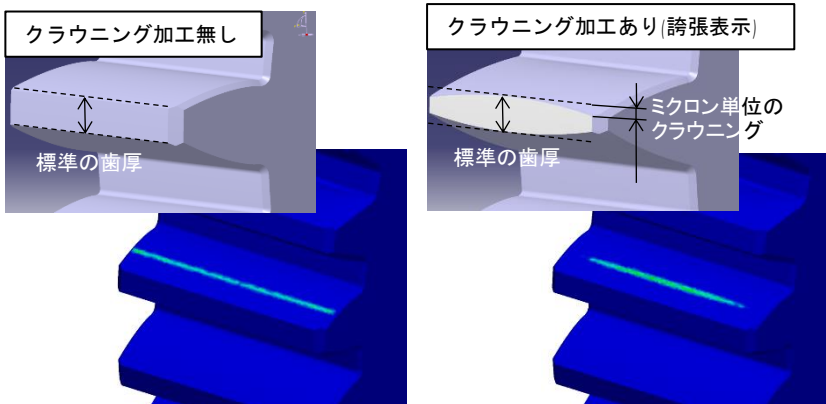
接触部の応力



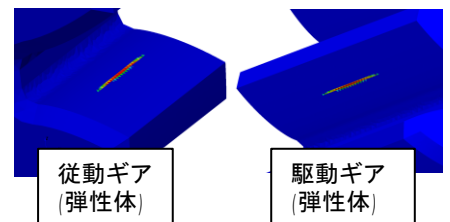
歯元の曲げ応力



クラウニング加工最適化検討



歯面の面圧



- ・ 従動ギア・駆動ギアどちらも弾性体同士で接触解析が可能
- ・ ヘルツ応力式に基づく、歯面の面圧値取得が可能

数値解析だけでなく生産技術に精通したスタッフが、解析要望にお応えします。
 また、ソフトウェアパッケージとして、ご購入いただくことも可能です。

